



広報

い  
ず  
み

議  
会  
だ  
よ  
り

人口786人・男376人・女410人・出生3人・死亡2人・転入13人・転出9人・世帯数289世帯・外国2人 4月1日現在



たに はるかちゃん なかむら たかこちゃん ふるかわ れいこ先生 かわせ ゆうきちゃん ふじた ゆうなちゃん かとう かつひこくん

ご入学おめでとうございます

2002年 春号  
No.437



# 並びに予算概要（抜粋）

バブル崩壊後の我が国経済は、平成十一年の春頃から緩やかな景気回復過程をたどってまいりましたが、その足取りは弱く、平成十三年度に至りましては、不良債権問題をはじめ厳しい雇用情勢や危機的財政問題がありまして更に鈍化しておりますことはすでにご承知のとおりであります。

時代や環境の変化に対応し得る制度や、施策を基本的に見直すことが日本経済再生の道と定め、厳しい経済情勢からの脱皮、そして新しい未来を切り拓く緊急の課題として取り組む中で、平成十四年度予算案が国会に上程されまして審議されているところでありますが、その焦点は聖域なき構造改革であります。内閣支持率を追い風に強い意思で「改革なくして成長無し」との精神で構造改革を進めていたところであります。最近の情勢を見ますと内閣支持率の急落と景気の低迷そして金融危機と不良債権処理など山積する問題、課題に歯切れの悪さが出てきているように感じられます。

一方、国と地方の役割分担が更に明確化され、更に自治体の行政サービスの充実と強化、そして行財政基盤の整備を図るために、平成十七年三月末までの期限として平成の大合併が推進されていることは既に承知の通りであります。

合併は地域の将来や住民の生活に大きな影響を与える重大なテーマであり、真剣に検討を加えなければならぬ問題であります。確かに国家財政と地方財政は戦後最大の危機に瀕しておりますし、地方交付税制度も事実上破綻し、借金も平成十三年度末には一九四兆円とまで言われております。

合併をするにせよ、しないにせよ、この地域がいかに特色のある地域として残るかが大きな問題点であると考えております。

いずれにいたしましても、平成十四年度中に議論を重ねながら地域の将来像を見極め決断をしなければならぬ年と位置づけておりますので、議員各位をはじめ住民の皆様の特段のご協力とご指導をお願いする

ものであります。

さて、和泉村の財政状況について申し上げます。国、地方共に財政の健全化が叫ばれている昨今でありますが、私は今後、地方公共団体の財政負担の増加、職員の増員、そして機構の新增設をもたらすような施策は、厳に抑制すべき時代だと認識しているところであります。加えて、行政のスリム化と独自性の問われる時代でもあると考えております。地方財政の健全化を測定するにはいろいろな見方がありますが、その中で財政構造の弾力性を測定する経常収支比率があります。平成十四年度予算案から見ますと九〇%を超える数字は誠に弾力性のない厳しい予算でありますし、当村の歳入の五〇%以上を占める普通交付税にいたしましても平成十年度の十二億円をピークに年々減少し、平成十四年度予算計上額は七億九千万円となり、財政運営上危機的な状況に陥ったと言わざるを得ません。

私はこの状況を真摯に受け止め、村の将来の方向性を見極めながら行

# 平成14年度 施政方針

財政基盤を抜本的に見直すことといたしました。

その一端を申し述べますと、先ずは、受益負担であります。特に事業施行に伴う受益負担につきましては、地域住民に対する利便性の向上と環境基盤の整備の観点から慣例的に負担を求めなかつた訳であります。一般的な整備が済んだこともございまして、この際、集落道、農林業施設等の新設改良工事に伴う受益負担をお願いすることといたしました。今日までの施策を転換することとなりますが、是非ご理解を賜りたいと思っております。また、簡易水道事業に対する維持費的考えから一戸当月一〇〇円、営業用については月一五〇円の負担をお願いすることといたしましたし、保育所保育料、し尿汲取り料並びに住民健康診査の一部負担金も見直すことといたしました。

補助金関係につきましては、各種団体補助金の見直し、外部団体事業補助一〇%削減、合併浄化槽設置事業、特用林産物振興対策パイロット

事業補助金を削減し、林業関係の小規模保育事業は廃止をすることといたしました。屋根融雪化事業、集会場改修事業補助は平成十五年度以降廃止の方向で検討しております。また、役場職員厚生会補助、議員共済会負担金も削減をお願いするものがあります。

次に人件費であります。村長、助役、教育長は役職加算の全廃、併せて期末手当の五〇%を削減することとし、議員役職加算の全廃をお願いするものであります。

職員にあつては、五十五歳で定期昇給を停止するとともに管理職手当、役職加算を半減し、看護師等の調整手当を廃止することとしました。

ほかに、木材加工施設「とちんこ」の民間委託、白鳥く九頭竜湖間の季節バス路線の運行廃止、スクールバス、村営バス運行の総合調整、過疎対策施策の見直し等々も行い経費の節減に努めております。

次に、役場組織の見直し、いわゆる機構の改革と定員管理であります。

が、組織形態を抜本的に見直し行政需要の変動的に的確に対応し得るよう、また、徹底した増員の抑制と定員削減を実施することにより、メリハリのある定員配置を実現することといたしました。

私は、決して悲観的な行政運営をするつもりはございませんが、平成十四年度の重要課題は市町村合併問題と行政改革の年であると考えております。

また、この雄大な大自然を背景に地理的条件を生かした新たな産業の建設そして新たな税財源の創設が何よりも優先するものでありますので、その可能性に全力を傾注してまいる所存であります。

行政改革を含め村づくりの課題は、昨今の社会情勢から判断いたしましたも決して容易なものではありませんが、更に議論を重ねながら、村づくりの方向性を示せるように積極的な姿勢で立ち向かわなければなりませんので、特段のご理解とご協力を切にお願いするものであります。



平成14年度

# 一般会計総額予算

# 18億7,600万円

平成十四年度は、長引く経済不況に回復の兆しが見られず税収入の減少、地方交付税が四年連続の減額となるなど財政状況がさらに厳しくなった中でこの予算編成となりました。

一般会計、特別会計の予算の総額は二十三億四千八百二十九万六千円で前年度対比一〇、九%、二億八千八百十九万七千円の減額、一般会計は十八億七千六百万円で、前年対比一〇、〇%、二億九百五十万円の減額予算となっております。

一般会計の大幅な減額は、農林水産業費で皿皿ぶなの木台地区に建設された農林漁業等就業者雇用促進住宅の補助金六千六百五十万円の減、林道改良事業の昨年度計上額三千万円が本年度二千万円となり、林業構造改善事業のまいたけ生産施設整備が七千六百九万三千円の減額となりました。

商工費においては、九頭竜スキー場のリフト架替工事九千六百七十万円が終わりましたので減額となっております。

## 当初予算

(単位：千円、%)

区 分	平成14年度	平成13年度	対前年度伸び率
一般会計	1,876,000	2,085,500	△ 10.0
特別会計	472,296	550,993	△ 14.3
合 計	2,348,296	2,636,493	△ 10.9

### 総務費

サンソンでしゃんそん基金から財政調整基金への積立金三千万円と、減債基金への返済二千万円の計上、ぶなの木台の人家人口が増加したことにより集会所施設建設費として二千六百六十二万五千円。

### 民生費

生活安定資金の原資一千万円、社会福祉協議会への事業委託として二千五百四十六万五千円。

### 衛生費

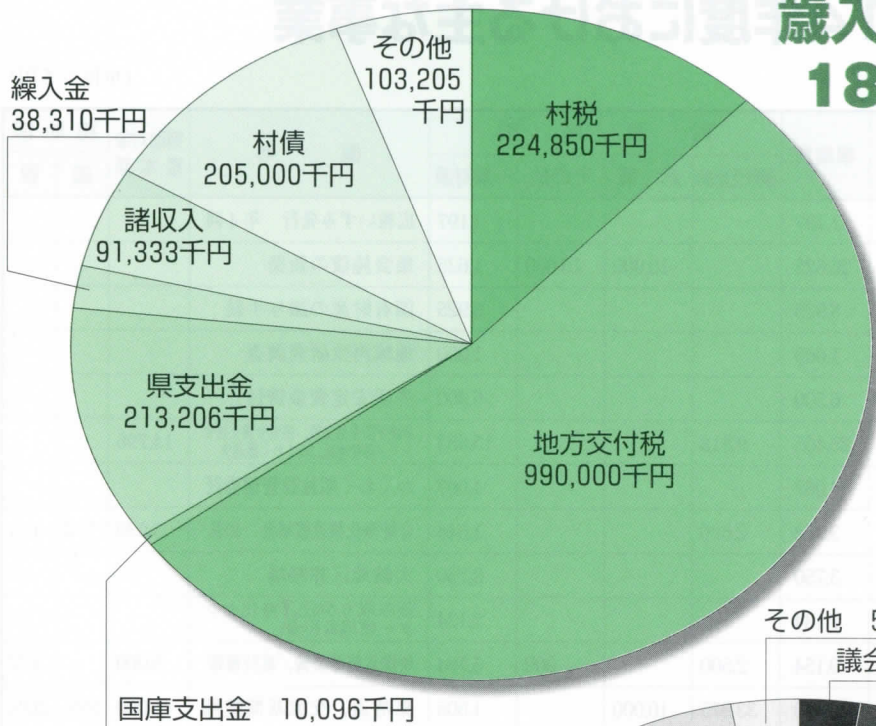
大納地区の火葬場解体費として三百七十五万円計上し、合併浄化槽設置補助として一〇基分三百九十三万九千円。

### 農林水産業費

まいたけ施設の整備が最終年度を迎え、今年度は廃床活用施設の整備として五千三百七十二万八千円の計上、林業地域総合整備事業林道春木谷線開設事業として昨年同期四千八百十五万一千円、中山間地域総合整備事業で四千五百四十八万円を計上しました。

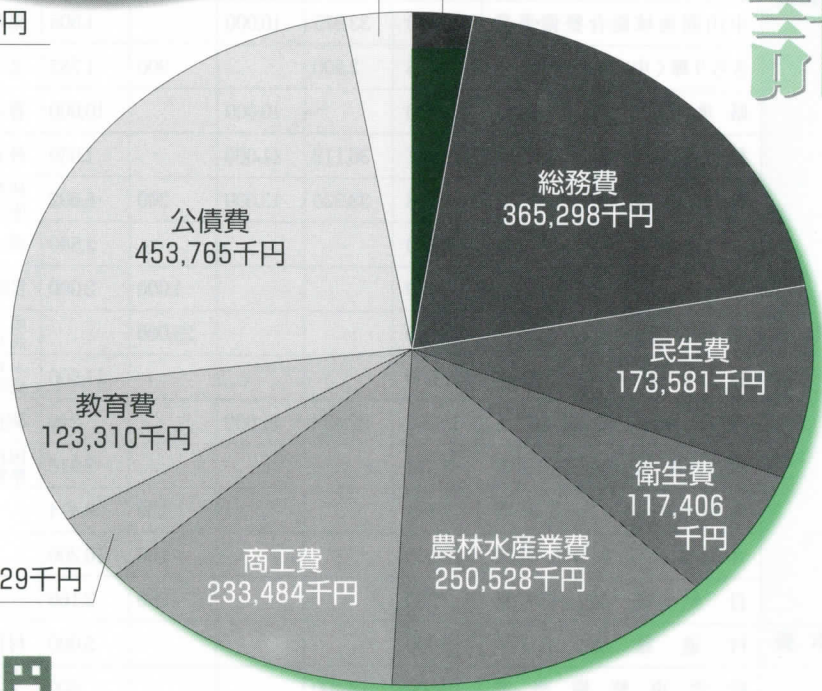


歳入総額  
18億7,600万円



一般会計

議会費 45,914千円  
その他 51,685千円



歳出総額  
18億7,600万円

商工費

観光施設整備事業として駅前ふるさとふれあい広場整備に三千三百七十四万七千円を計上、総合案内板、誘導サイン、渡り廊下等を整備し、駅周辺施設の更なる充実をはかることとしました。イベント関係として、新緑まつり事業に三百六十二万四千円、紅葉まつり事業に千五十万円、自然樂校事業に二百三十六万円。

土木費

除雪用タイヤドーザの更新と集落用小型除雪車購入に千九百万円を計上。

消防費

十三年度は分遣所改修費を計上していたため、五百十五万四千円減の四千八百四十六万三千円を計上。

教育費

地区集会所補助に二百二十万五千円、村民体育館屋根塗装に三百九万八千円と、青少年海外派遣事業に百万円の計上となっています。



# 平成14年度における主な事業

(単位：千円)

款	事業名	事業費	財源内訳				備考	補助対象 基本額	補助率	
			国県支出金	起債	その他	一般財源			国	県
総務費	広報事業	1,197				1,197	広報いずみ発行 年4回			
	ぶなの木台集会施設整備事業	26,625		10,000	15,000	1,625	集会施設の新築			
	法定外公共物譲与手続委託事業	8,925				8,925	国有財産の譲与手続			
	地域振興事業	1,000				1,000	地域再生研究調査			
民生費	生活安定対策事業	6,500				6,500	生活安定資金貸付			
	社会福祉協議会事業委託	25,465	9,812			15,653	介護予防生活支援、在宅介護支援センター運営委託、わくわく館運営	14,796		
	介護総合センター管理委託	4,067				4,067	わくわく館施設管理委託			
衛生費	合併処理浄化槽設置整備事業	3,972	2,626			1,346	合併浄化槽設置補助 10基	3,939	1/3	1/3
	葬祭場解体事業	3,750				3,750	大納地区葬祭場			
	し尿汲み取り事業	7,134				7,134	汲み取り委託、浄化センター使用負担金			
農林水産業費	県単小規模土地改良事業	9,154	2,500		900	5,754	用排水路等整備、維持補修	5,000		1/2
	中山間地域総合整備事業	45,480	33,975	10,000		1,505	集落道、交流基盤整備	45,000	55%	20%
	きらり輝く中山間づくり事業	5,185	2,500		900	1,785	2t 保冷車購入	5,000		1/2
	県単林道改良事業	20,000		10,000		10,000	春木谷線	20,000		1/2
	林業地域総合整備事業	48,151	36,112	11,000		1,039	林道春木谷線	48,151	55%	20%
	林業構造改善事業	53,728	33,926	13,000	200	6,602	林業生産用機械整備、廃床活用施設整備			
	水産振興事業	2,500				2,500	淡水魚放流委託			
	アンテナショップ運営事業	3,000			1,000	2,000	岩倉アンテナショップ運営			
商工費	商工振興資金貸付事業	25,000			25,000		商工振興資金 18,000 商工観光施設整備資金 7,000			
	道の駅管理委託事業	17,600				17,600	ふれあい会館・駅舎・直売所管理委託			
	観光施設整備事業	33,747	22,498	11,000		249	駅前ふれあい広場整備	33,747	2/3	
	県営自然公園施設整備事業	2,916				2,916	国民休養地キャンプ場再整備			
	九頭竜新緑まつり事業	3,624			150	3,474				
	九頭竜紅葉まつり事業	10,500			300	10,200				
	自然樂校事業	2,360			200	2,160				
土木費	村道維持工事	5,000				5,000	村内一円			
	除雪車整備事業	19,000	18,400			600	タイヤドーザー(11t)、小型除雪車			
	河川維持工事	500				500				
教育費	集会施設改修補助事業	2,205				2,205	板倉地区集会所			
	青少年海外派遣事業	1,000				1,000				
	体育館補修事業	3,098				3,098	村民体育館屋根塗装			

## 特別会計

款	事業名	事業費	財源内訳				備考	補助対象 基本額	補助率	
			国県支出金	起債	その他	一般財源			国	県
簡易水道会	水道施設改良工事	9,000	8,252			748	川合地区水道施設			
	導水管敷設工事	5,500				5,500	後野地区水道施設			
観光会計	和泉村公園施設管理公社運営資金預託金	40,000				40,000				



**地域産物活用施設**

**「マイタケ生産工場」が稼働**

平成十二年度から「マイタケ」の生産体制強化のため整備をすすめてきました生産施設が完成し、二月から栽培を開始しました。

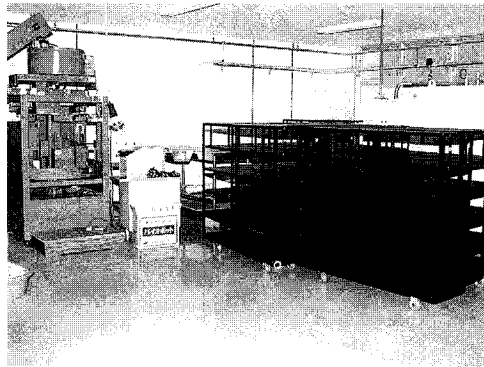
昇竜マイタケは希少価値があり、味の良さ、品質の良さから、県の特産ブランド品である「福井の味」の認定を受けて、福井県と和泉村を代表する特産品として「昇竜」の銘柄のもと県内外に定着してきました。

昇竜マイタケは、和泉村の顔として、観光の振興、産業の振興に大きく貢献し和泉村⇨昇竜⇨マイタケとしてのイメージを確立してきました。この築き上げてきたイメージの維持、発展に村が中心となり取り組む必要があります。

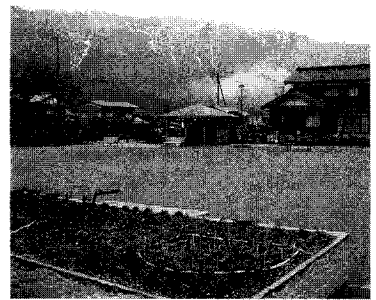
和泉村のもつ自然資源を有効に取り入れ、単に生産するだけでなく、和泉村を全国にアピールできる起爆剤になるものと確信し整備をしたものであります。

今回の整備は廃校となった旧大納小学校を改修、一部増築し生産量を現在の四〇トンから二・五倍の一〇〇トンに拡大したものであり、校舎

部分を培養室に、体育館部分を育成室として整備し安定した生産体制を確立し、安定供給をはかり、村の産業として、さらなる成長を願うものであります。



**公園ができました。**



中山間地域総合整備事業（農村公園施設整備）において以前より駅周辺整備を継続して行っておりましたが、このほど駅裏の公園が完成しました。

子供から老人までの地域内交流を促進させ、潤いのある生活環境の創設を図ることを目的としています。

今後、老人のゲートボールや保育所園児の遊び場としても十分な活用が図られます。また、笛資料館等への連絡道も完成する予定で、一体的な利用が見込まれます。

**概要**

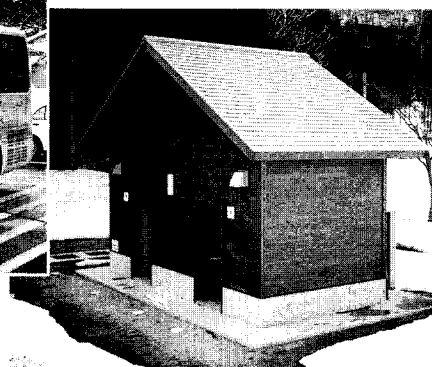
- ・ 広場：約一、三〇〇㎡  
（土系透水性舗装）
- ・ 四阿一棟
- ・ ハーブ花壇、ドウダンツツシの植栽

**水力交付金事業に**

**より整備**

村では、平成十三年度水力発電施設周辺地域交付金事業「水力交付金事業」により、和泉前坂家族旅行村パーベキュー広場にトイレを新築するとともに各種研修活動等に利用するため、小型バス一台を購入しました。

**◀小型バス**



▶ 家族旅行村パーベキュー広場のトイレ



# 事務所配置図 <2階>

平成14年4月1日付で機構改革を行いました。事務所内の配置と主な事業内容を紹介します。

## 総務課

主任 谷 由香里	課長補佐兼 行財政係長事務取扱 番屋喜久男	課 長 野 尻 廣
主事補 古川 滋	主任 高崎 浩道	

臨時 奥村冬美

主 事 米倉宇治	地域再生係長 中屋克己	参 事 (地域再生、 総合企画担当) 道岸孝治
主 事 明石由香利	課長補佐兼総合 企画係長事務取扱 三嶋 政 昭	

〒599-0201 和泉市和泉 1-1-1

主 事 堂下昭仁	村民生活係長 谷 喜美江
主 事 加藤智恵	主 事 下出英樹
保健師 川瀬美弥子	主 事 平瀬和美

清掃員 桜川 豊明  
清掃員 西 紀和

参 事  
(村民生活、  
会計担当)  
宮下 隆

主 事  
中島綾子

## 行財政係

### 行財政係

- ・秘書、渉外、儀式、褒章に関すること。
- ・区長会に関すること。
- ・地方分権、行政改革に関すること。
- ・財政、人事、給与に関すること。
- ・有線放送、広報に関すること。
- ・情報公開に関すること。
- ・公有財産に関すること。
- ・村営バスに関すること。 など。

## 地域再生係 総合企画係

### 地域再生係

- ・税(新税)創設に関すること。
- ・市町村合併に関すること。
- ・新エネルギーに関すること。 など。

### 総合企画係

- ・村の基本構想および総合計画の策定に関すること。
- ・村の重要施策の企画および総合調整に関すること。
- ・村の開発、振興および地域づくりに関すること。
- ・山村振興、過疎自立促進、電源地域振興対策に関すること。
- ・地域情報化およびIT推進に関すること。
- ・男女共同参画社会に関すること。
- ・統計調査に関すること。 など。

## 村民生活係

### 村民生活係

- ・戸籍、住民基本台帳および外国人登録事務、印鑑登録、身分証明に関すること。
- ・国民年金、国民健康保険、老人医療に関すること。
- ・介護保険に関すること。
- ・社会福祉、児童福祉、老人福祉、身体障害者福祉、知的障害者福祉、母子寡婦福祉に関すること。
- ・保健衛生に関すること。
- ・税金に関すること。
- ・人権擁護に関すること。
- ・診療所、保育所に関すること。
- ・墓地、葬祭場に関すること。
- ・し尿処理、合併浄化槽に関すること。
- ・一般廃棄物に関すること。 など。

## 会計係

- ・金銭、金券の出納及び保管に関すること。
- ・支出負担行為の審査に関すること。
- ・決算に関すること。
- ・給与所得の源泉徴収に関すること。 など。

## 会計係

課長補佐兼  
会計係長事務取扱  
表 秀 信

主任  
井南 紀子

教育長 洞 口 幸 夫

### 教育委員会事務局

事務局長心得	谷口久和	派遣スポーツ主事	水野公敏
派遣社会教育主事	須甲英樹	主任	宮崎あや子
指導主事	青木俊文		

### 給食センター

調理員 清家ひろみ  
調理員 田中敦子

### 和泉中学校

施設管理人 古里廣芳

### 朝日小学校

講 師 禅定知子  
用 務 員 原田ミヨ子

# 和泉村役場

## 産業振興係

- ・農林土木に関すること。
- ・農林施設の災害復旧に関すること。
- ・農業農村整備事業に関すること。
- ・農道、林道の維持管理に関すること。
- ・農業振興、林業振興に関すること。
- ・農業団体、林業団体に関すること。
- ・林業構造改善事業に関すること。
- ・(株)昇竜に関すること。
- ・地場産業の研究、開発および後継者育成に関すること。 など。

## 基盤整備係

- ・建築に関すること。
- ・公共土木に関すること。
- ・村道路占用にに関すること。
- ・除雪および除雪機械に関すること。
- ・道路、橋梁および河川の維持管理に関すること。
- ・災害防止、災害復旧に関すること。
- ・その他営繕工事に関すること。
- ・屋根融雪に関すること。 など。

## 環境整備係

- ・産業廃棄物に関すること。
- ・公害対策に関すること。
- ・自然保護に関すること。
- ・自然公園施設の整備および管理に関すること。
- ・簡易水道に関すること。 など。

## 観光交流係

- ・観光開発、リゾート整備に関すること。
- ・観光イベントの企画および運営に関すること。
- ・観光施設の整備および管理に関すること。
- ・地域間交流に関すること。
- ・環境保全に関すること。
- ・不法投棄に関すること。 など。

## 村長 池尾 長久

### 議会事務局

事務局長 谷 政信  
主任 中屋 久美子

### 大納出張所

主事 松田 俊彦  
臨時 谷口 恵美子

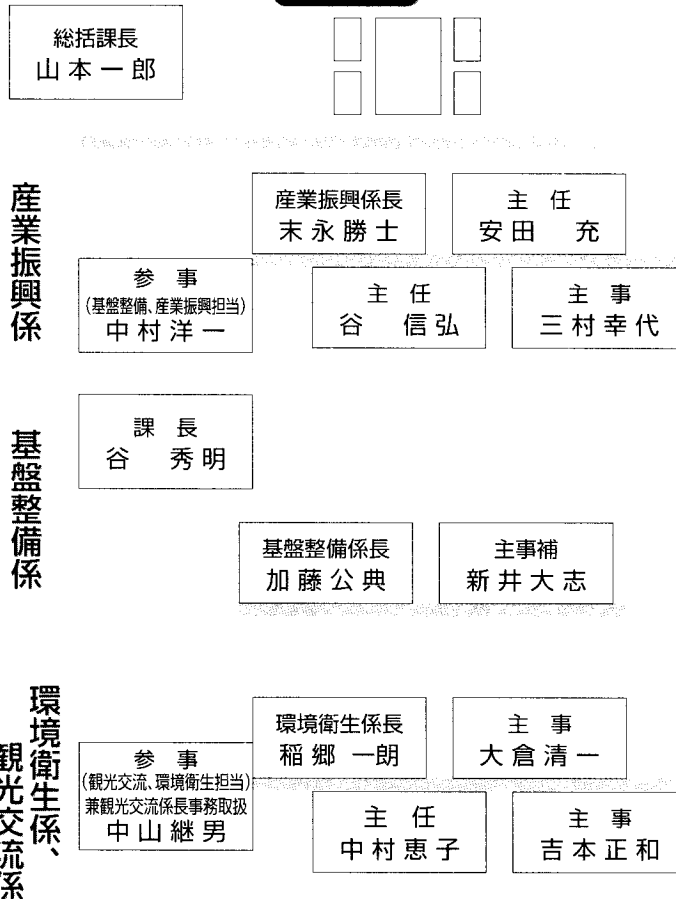
### 総務課 (社会福祉協議会担当)

参事 三橋 武雄

### 総務課 (公園施設管理公社)

主事 表 早苗

## 事業課



## ロビー

### 朝日保育所

指導保育士 帰山 つゆ子  
主任保育士 石本 英子  
主任保育士 谷口 美和子  
保育士補 根賀 真紀  
保育士補 佐々木 妙子  
臨時 須甲 久美子  
調理員(臨時) 新井 悦子  
臨時 加藤 順子

### 診療所

所長 清水 信繁  
歯科医師 福島 一之  
主任看護師 東 まゆみ  
看護師補 中村 和美  
主事 高崎 集子  
臨時 藤田 珠生  
臨時 北島 裕子



## 区長・班長名簿

地区名	氏名	地区名	氏名
朝日前坂	原 美津江	8 班	谷口久雄
角野前坂	平瀬 隆行	9 班	井戸一哉
後 野	三嶋健太郎	板 倉	三村登治
貝 皿	嶋田 博	角 野	山田勝美
ぶなの木台	川口 雄勝	下 山	清水一英
川 合	古川 渉	坂 無	嶋田 巖
朝 日	新屋喜久男	池ヶ島	林 昭明
1 班	表 みね子	岡 畑	谷 幸男
2 班	三橋武雄	下大納	山内登子雄
3 班	三橋武雄	上大納	吉岡和男
4 班	新井真澄	1 班	長岡昇一
5 班	谷口幸一	2 班	三坂よしの
6 班	高木淑子	3 班	吉本征一郎
7 班	加藤正徳	中 竜	山崎宣夫

## 県民と行政のパイプ役

広く県民の声を県政に反映させるため、県民と県政の「パイプ役」として次の方が委嘱されました。

### 行政相談員

末 永 喜美代 (川合)

### 県政公聴員

末 永 秀 一 (川合)

清 藤 陽 子 (朝日)

### 県政青年フォーラム推進員

高 見 利 治 (朝日)

田 中 友 美 (角野)

## 教育委員の異動

委員 長 中内 智利(朝日)  
 // 職務代理者 谷口 新作(上大納)  
 委員 森尾喜久代(板倉)  
 // 三嶋健太郎(後野)  
 // (教育長) 洞口 幸夫(貝皿)

なお、森尾喜久代氏は任期満了となった林昭明氏(下山)に代わり、議会の同意を得て新任されました。

## 九頭竜湖観光駅長 再任決まる



平成十四年度の第八代目九頭竜湖観光駅長(紅葉メイト)が決まりました。昨年からの再任で谷知美さんが就任されました。

### 谷 知美さんからメッセージ

昨年、7代目の九頭竜湖観光駅長として就任させていただきました。はじめてのことで、色々至らない点多かったと思います。が私なりに一生懸命努力し、和泉村のPRをしてきました。今年も引き続き観光駅長として勤めることとなりました。昨年の経験を活かし、さらに和泉村をPRし、一人でも多くの方が和泉村へ来てくれるよう頑張っていきますのでよろしくお願いします。

## 教職員異動

**〔転入〕**  
 朝日小学校 教頭 松田 充功(下庄小)  
 教諭 小柳 雅史(新採用)  
 和泉中学校 校長 道鎮 栄一(有終西小)  
 教諭 佐藤 恵美(新採用)  
 教諭 上嶋 友美(新採用)  
 講師 明石 智美(永平寺中)

和泉村教育委員会  
 社教主事 須甲 英樹(森目小)

**〔転出〕**  
 朝日小学校 教頭 坪内 和夫(蔵生小)  
 教諭 南 善将(陽明中)  
 和泉中学校 校長 山崎 義昭(下庄小)  
 教諭 山田 直美(下庄小)  
 栄養職 野尻よう子(下庄小)  
 講師 坂本 香子(退職)

和泉村教育委員会  
 社教主事 新井 俊成(退職)

## あたらしい おまわりさん

3月28日付けで警察官の人事異動があり、和泉警察官駐在所は次のとおりとなりました。



みなさん  
覚えてくださいね。

杉本巡査長さんです。

転入 巡査長 杉本 達也  
 転出 警部補 林 善紀

## 大野地区消防署和泉分遣所職員異動

四月一日付けで和泉分遣所職員の一部異動がありました。

**〔昇格〕**  
 所長 小林 進  
 署員 池端 真澄

**〔転出〕**  
 署員 酒井 光浩  
 署員 高縄 泰章

**〔転入〕**  
 所長補佐 石田 純也  
 署員 長田 吉弘

青葉のチムンリソンのコンサート

三月四日、愛知県岩倉市中部保育園を訪問し、和泉村の雪をプレゼントしました。

手袋をはめ、長靴をはいた子供達は、園庭までトラックが入ってくるのを待ちきれず土山に近づいていました。二台のトラックから、ドッと雪が落ちると、子供達から、ワーツと歓声が上がりました。雪山に上ったり、雪合戦や、ソリ遊びを楽しんだり雪の中で思いっきり遊んでいました。



第4回「なれずし・漬物」  
味自慢大会

和泉村と岐阜県白鳥町の両観光協会で作る越美観光連絡協議会は、1月30日、白鳥町のしりとり特産物振興センターで第4回なれずし、漬物味自慢大会を行いました。

参加は、白鳥町から33名、和泉村から6名でなれずしの部には18点、漬物の部には60点、酢の物の部には11点が出品されました。

「サケと白カブのこうじ漬け」や「ますずし」、「あじめずし」、「穴馬かぶら漬け」など工夫をこらした美味な、多数の作品に審査員も四苦八苦しながら入賞作品を決定しました。

和泉村からの入賞作品は次のとおりです。

なれずしの部

アイデア賞 須甲 喜美江  
(あまごずし)

漬物の部

アイデア賞 西 昭朗  
(カンタケ漬け)

酢の物の部

アイデア賞 下出 治子  
(白カブと赤カブの酢の物)

婦人のつどい

2月24日、中央公民館で婦人のつどいが行われ、約30名が参加しました。

午前中は、遊具を使った体操で春江町から見澤喜美江氏を講師に招きボールを使って体をひねるなどの体操をしました。

また、午後からは総務課長より合併問題のお話を聞きました。



があります。

青葉の笛保存顕彰会・篠笛の会  
県内外で活躍

一月二十六日、福井市のショッピングセンターピアで開催された「ふくい海・山まんさい市2002」に青葉の笛保存顕彰会・篠笛の会の皆さんが出演され、「竹田の子守唄」をはじめとした横笛の音色を披露しました。二月十日には、愛知県岩倉市で開催された、民間のサークルでつくる「いわくら市わくわくコンサート」に出演依頼があり、出演しました。

青葉の笛保存顕彰会と篠笛の会では、岐阜県大和町の老人ホームや勝山市の九頭竜ワークショッブなど施設を訪問し活動を行っています。



伝統行事

上大納地区左義長まつり

上大納地区では、毎年、二月十四日に夕方から左義長まつりを行っています。時代は定かではないですが、大正時代頃よりこの左義長まつりが続けられ、今も受け継がれてきています。かつては、どこの集落でも行われていましたが、今は上大納地区だけが行っており、県内でも集落だけで行うところは、大変めずらしいということなのです。

今年の、左義長まつりも、何日も前から準備をして作ったお飾りなどを皆で飾り、川原で燃やし、無病息災を願いました。

また、この燃やした火でもちを焼き、そのもちを食べると腹痛予防や、この火で燃やしたスギの枝などを家の屋根の上に置いておくと、火事にならないという言い伝えがあります。



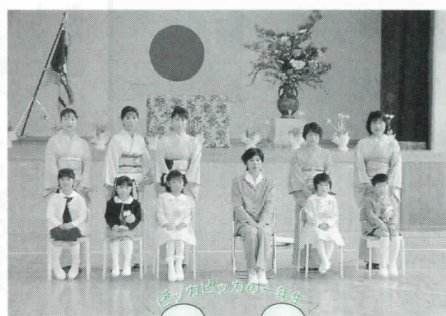
保育所



おじいちゃん、おばあちゃんともちつき大会

1月22日、社会福祉協議会で、老人とのもちつき大会が行われました。おじいちゃんに手を持ってもらい、1人ずつベッタン、ベッタンとおもちをつきました。

いっしょに、おもちを食べた後は、おじいちゃん、おばあちゃんの間で座り、歌にあわせて、ゲームを楽しみました。



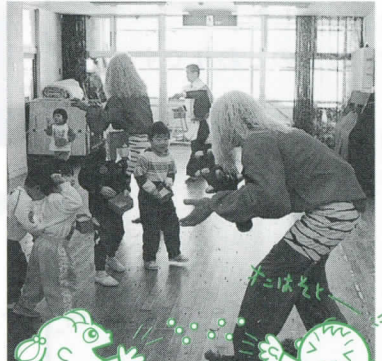
ご入学おめでとう  
ございます

☆  
新一年生  
元気に登校

四月八日、朝日小学校の入学式が行われました。今年の新一年生は五名でどの子も元気に登校し、先生方をはじめ、お兄さんやお姉さん達に、あたたかく、迎えられました。

◇  
節分豆まき

二月一日、保育所で節分の豆まきが行われました。最初は赤鬼と青鬼をこわがっていた子供達も「鬼は外、福は内！」と元気よく豆を投げて、一年間の健康を願いました。



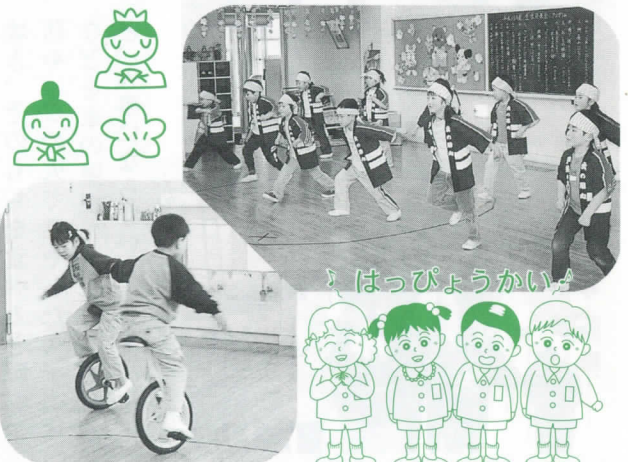
◇  
生活発表会

三月一日、今年度最後の大きな発表会である、生活発表会が行われました。ひなまつりも兼ねて、ひなまつりの歌を子供達みんなで合唱した後、組別に今日まで積み重ねて練習してきた劇や踊り、運動を披露しました。この発表会は、一年間で、子供達がまた成長したと保護者にとっても、とても楽しみにしている会でもありません。参観に来た、たくさんのお父兄の前で、子供達は一生懸命発表をしていました。

★  
小学校

★  
六年生を送る会

三月二日、六年生を送る会が行われ、今年、卒業する四名の卒業生に在校生より出し物が披露されました。はじめに、六年生のこれまでの学校生活をビデオ鑑賞し、なつかしい思い出に浸りました。また、一年生から五年生の各学年より、それぞれ工夫を凝らした発表がありました。一年生によるかわいいマジックショーや、三年生によるかさじぞうの劇など、卒業生も真剣に見入っていました。最後に在校生から、卒業生一人一人に、ステキなプレゼントが手渡されました。



♪ はっぴょうかい



中学校

中学卒業生

お茶を体験

三月八日、山村開発センターにおいて、お茶の講習会が行われました。朝日地区の尾花和歌枝さんをはじめとする四名の地元のお茶の先生方より、お茶の作法を受けました。普段慣れないことにチャレンジをした中学生達は、長い間の正座に足をしびらせながら、お茶をいただくことだけではなく、普段の生活の中でのマナーも学んだようでした。



薬物乱用、

携帯電話について

三月十二日、和泉中学校内で、大野警察署の生活安定課の方を講師に迎えて、薬物乱用についてや、携帯電話についての講演が行われました。普段は、縁のない覚せい剤や、大麻や、コカインにたった二度でも、興味をもち乱用すると、自分の意志ではやめられなくなり、最後には、精神障害に陥り、犯罪を犯してしまうというようなことや、人間としての生活ができなくなるといような内容で話されました。また、携帯電話は、いつでもどこでも連絡がとれ、たいへん便利な反面、出会い系サイトといった悪質な内容のメールが自分の携帯に入り、とんでもない事件に巻き込まれてしまうお話もあり、真剣に聞いていました。



平成十三年度 和泉村教育研究顕賞表彰

二月二十八日、平成十三年度和泉村教育研究顕賞表彰式が行われました。これは、文化活動や、芸術活動、スポーツ活動で優秀な成績をおさめられた選手や団体に授与されるものです。今回受賞された方々は、次のとおりです。

優秀選手賞

- 三嶋 真世 (朝日小五年)
- 清藤 聖子 (和泉中一年)
- 谷 悠佳子 (和泉中一年)
- 谷口 真美 (和泉中一年)
- 山村 直己 (和泉中二年)
- 泉 麻里子 (和泉中二年)
- 川勝 あゆみ (和泉中二年)
- 久保田 美穂 (和泉中二年)
- 三嶋 真央 (和泉中二年)
- 谷口 祐亮 (和泉中三年)
- 森尾 真名美 (和泉中三年)
- 男子スキー部 (和泉中)
- 女子スキー部 (和泉中)





# IZUMI



平成13年度

大野市民卓球大会

## 第54回県民体育大会冬季大会

## スキー競技

第五十四回県民体育大会冬季大会のスキー競技が二月十七日、十八日に行われました。入賞者は次のとおりです。

### アルペン

#### スラローム

◆一般男子

四位 長崎 誠

#### ジャイアントスラローム

◆一般男子三十五歳以上四十五歳未満

二位 加藤 正徳

◆一般女子

二位 宮下 美由紀

### クロスカントリー

#### リレー

◆一般男子

三位 和泉村

末永 勝士・松田 俊彦

吉本 正和・加藤 和徳

◆一般女子

三位 和泉村

中村祐貴子・中村 志帆

谷 早織

三月二十一日、大野市エキサイト広場で大野市民卓球大会が行われました。入賞者は次のとおりです。

### 女子シングルス

◆小学校五年生以上

一位 三嶋 真世

二位 原 菜月

◆小学校四年生以下

三位 道岸 沙和

三位 原 望月

## 第25回村民スキー大会成績

### アルペンの部

	1 位	2 位	3 位
小学生男子1部	谷 俊哉	西川 雅人	谷 祐哉
小学生男子2部	谷 健吾	川 勝一	
小学生男子3部	末永 聡史	谷 直人	
小学生女子1部	原 望月	藤 田 実	
小学生女子2部	池田 いずみ		
小学生女子3部	原 菜月	三嶋 真世	巢守 紗希
中学生男子	今田 龍太		
中学生女子	末永 千尋		
一般男子2部	谷 信弘	池田 誠一	佐々木 誠 治
ファミリー1部	谷 俊哉	池田 祐弘	池田 誠 一
ファミリー2部	池田 いずみ		
ファミリー3部	池田 誠一		
	三嶋 真世		

### クロスカントリーの部

	1 位	2 位	3 位
小学生男子1部	池田 溪	吉村 啓康	西 雅人
小学生男子2部	谷 健吾	川 勝一	新屋 太志
小学生男子3部	吉村 直記	吉村 英之	末永 聡史
小学生女子1部	原 望月	川 面 舞	仲 正 萌香
小学生女子2部	道岸 沙和	池田 いずみ	
小学生女子3部	原 菜月	井南 知佳	
中学生男子	番屋 修平	表 泰一	加藤 祐樹
中学生女子	田村 有央	山 めぐみ	
一般男子	末永 勝士	佐々木 誠治	
一般女子	田中 恵理	谷 喜美江	

# SPORTS

## 第三十九回福井県中学校

### 総合競技大会スキー競技

#### アルペン

##### ジャイアントスラローム

◆女子 一位 川勝あゆみ(二年)

二位 谷口 真美(二年)

三位 谷 悠佳子(二年)

◆男子 二位 山村 直己(二年)

##### スラローム

◆女子 一位 三嶋 真央(二年)

三位 谷口 真美(二年)

◆男子 一位 山村 直己(二年)

三位 谷口 祐亮(三年)

#### クロスカントリー

##### クラシカル

◆女子 一位 森尾真名美(三年)

二位 久保田美穂(二年)

##### フリー

◆女子 一位 久保田美穂(二年)

二位 森尾真名美(三年)

##### ◆女子総合

優勝 和泉中学校女子スキー部

##### ◆男子総合

三位 和泉中学校男子スキー部

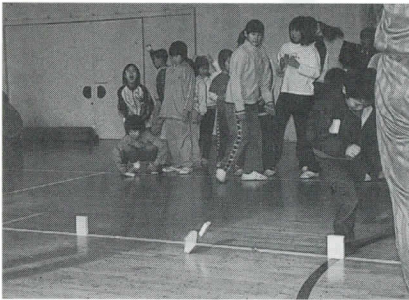
## 和泉スポーツ少年大会

十二月二十二日、朝日小学校において、和泉スポーツ少年大会を、冬季に実施する「和泉村スポーツ少年団スキー教室」の開校式も兼ねて行いました。

今年、「親子で楽しもう」をテーマに、「コマ回し」や「石蹴り」「だん」そして「陣取り」など「昔のあそび」で親子一緒に汗を流しました。

父兄らはファミコン等、今の遊びでは子どもに勝てなくても、昔、小さかった頃にしていた遊びなら子どもにコツを教えたり、対等に遊べると思いました。さすが日ごろのスポーツ活動で身体を鍛えている子どもたち、こつを覚えるとすぐに上達し、大人もびっくりしてました。

その後、父母の会の方に作ってもらった「豚汁」をみんなでいただき交流を深めました。



## 第8回 IZUMI クロスカントリー大会

3月10日、IZUMIクロスカントリースキー場で第8回IZUMIクロスカントリー大会が行われ、県内外より総勢180名余りの参加がありました。入賞者は次のとおりです。

小学校低学年 2位 原 望月  
3位 中村 祥子  
4位 池田 深  
中学生女子 2位 久保田美穂



## 第23回九頭竜スキー選手権大会

3月3日、九頭竜スキー場で第23回九頭竜スキー選手権大会が行われました。青空の広がる絶好のコンディションの元、県内外より総勢240名あまりの参加者を迎え、盛大に開催いたしました。入賞者は次のとおりです。

スノーボード男子  
3位 鈴木 修二  
小学低学年女子  
1位 原 望月  
2位 池田いずみ  
小学低学年男子  
3位 谷 健吾

小学高学年女子  
1位 畑口 千夏  
3位 藤田 玲菜  
中学・高校生女子  
1位 三嶋 真央  
2位 谷 悠佳子  
3位 川勝あゆみ  
一般女子  
1位 宮下美由紀  
一般35歳以上45歳未満  
2位 谷 信弘





# 国保だより

## 健康教室を開催

食生活の改善と  
運動習慣を身につけよう



冬季成人学級の健康教室が、三月に村内四地区の公民館でそれぞれ開催されました。

教室には、診療所の清水先生を講師に迎え「糖尿病について」をテーマとして、糖尿病予防には、第一に食生活においてバランスのとれた食事をとること、第二に運動習慣を身につけることで、運動をするとブドウ糖が消費され、定期的に行うことによりインシュリンの効きがよくなり、血糖値が下がるなどの話が行われました。

さらに、各地区の食生活改善推進員が食品中の糖分の量について、各食品を紹介して指導を行いました。

4月1日から老人保健法の規定に基づき、高齢者の自己負担額が次のとおり改定されます。

### 外来の場合

① 定額制の診療所(注)

改訂前 1日につき **800円**  
↓  
改訂後 1日につき **850円**

1か月に5日以上通院した場合は、その月の5日目以降の通院については負担はありません。

(注) 一部負担金を定額で徴収することを都道府県知事に届け出た診療所

② 病院及び定率制の診療所

一部負担金は医療費の1割ですが、同一の医療機関での負担額が1か月に以下の額に達したときは、その後は自己負担はありません。

医療機関で  
院外処方せんを  
交付されなかった方

改訂前 改訂後  
医療機関で **3,000円** → **3,200円**  
大病院(ベッド数が200床以上ある病院)で受診された方は  
**5,000円** → **5,300円**

医療機関で  
院外処方せんを  
交付された方

改訂前 改訂後  
医療機関で **1,500円** → **1,600円**  
薬局で **1,500円** → **1,600円**  
大病院(ベッド数が200床以上ある病院)で受診された方は  
それぞれ **2,500円** → **2,650円**

### 老人保健の訪問看護を受けた場合

① 定額制の訪問看護ステーション

1日につき **600円** (注)  
↓  
1日につき **640円**

1か月に6日以上訪問看護を受けた場合は、その月の6日目以降の訪問看護については基本利用料の負担はありません。

(注) 訪問看護に要した費用を定額で徴収することを都道府県知事に届け出た訪問看護ステーション

② 定率制の訪問看護ステーション

一部負担金は老人保健の訪問看護に要する費用の1割ですが、同一の訪問看護ステーションでの基本利用料が1か月に以下の額に達したときは、その後は基本利用料の負担はありません。

1ヶ月に **3,000円**  
↓  
1ヶ月に **3,200円**

### 国民年金保険料の

## 前納制度

をご利用ください。

国民年金には、一年分または一定期間分の保険料を、あらかじめまとめて納めることができる「前納制度」があります。

前納する保険料額は、年4%の利率で割り引きされますので、現在の預貯金等の利息と比較すると大変有利になります。一年分の保険料を前納する場合、平成十四年四月三十日までに納めることになっていきます。

詳しくは、福井社会保険事務所までお問い合わせください。

平成14年4月から平成15年3月までの保険料を1年分前納した場合 (単位:円)

	前月納めると	前納すると	割り引き額
定額	159,600	156,700	2,830
付加	4,800	4,710	90



平成14年4月から

## 国民年金の保険料免除

### 制度が変わります。

現在、日本に住んでいる二十歳から五十九歳までのすべての方は、国民年金に加入し、保険料を納めることになっていますが、その長い間には、経済的な理由から保険料を納めるのが困難な時もあります。そのため、今回は、新しく「半額免除制度」を導入し、免除の基準が改正されます。

#### ①全額免除の基準について

●被保険者及びその世帯主、配偶者の前年所得が「35万円＋（扶養親族の数×35万円＋19万円）」以下の方

●障害者または寡婦であって、前年所得が125万円以下の方

●生活保護法による生活扶助以外の扶助を受けている方

●災害、失業、事業の休止など保険料を納付することが困難な方

これらの方は、届け出をし承認されれば保険料の免除が受けられますが、免除された期間については、将来受け取る年金が三分の一に減額と

なりますので、収入を得るようになった時は必ず追納してください。

#### ②半額免除の基準について

国民年金の保険料を納める意欲があるものの、所得が低いため全額の保険料を納付することが困難な方のために、保険料の半額を免除し、残りの半額を納めていただく制度です。

●被保険者及びその世帯主、配偶者の前年所得が「68万＋扶養親族の数×38万円」以下の方

#### ③保険料免除期間について

免除の届け出は、前年の所得を確認する必要がありますので、毎年度申請が必要です。

免除期間は、平成十四年度のみ、平成十四年四月から平成十五年六月までの十五か月間承認されることになりましたので、来年度開始月は、七月となります。

また、学生納付特例の期間は、平成十四年四月から平成十五年三月までの一年間承認されますので、来年度の開始月は、四月となります。詳しくは、役場または福井社会保険事務所までお問い合わせください。

## 介護保険

### 困ったときは

相談・苦情の窓口はたくさんあります。

#### 内容

●手続きやサービスの相談  
●利用しているサービスや担当者に不満があり、改善してほしい等

#### 相談先

●サービス提供事業者  
●ケアプラン作成事業者

#### 内容

●サービスについての苦情を申し立てたい

#### 相談先

●福井県国民健康保険団体連合会 ☎0776-5711614

#### 内容

●要介護認定についての不服がある

●保険料に関する不服がある

#### 相談先

●福井県介護保険審査会 ☎0776-2210333

※なお役場は、相談・苦情全般に対応している窓口ですのでわからないことや相談があればお問い合わせください。その他、「介護支え合い相談」窓口（☎0120-070608）があります。

## 介護保険料

### 介護保険料

# Q&A

Q. 今まで年金から天引き特別徴収されていますが、四月からそのままでいいですか？

A. 四月、六月、八月の年金から天引きされる金額は二月の金額と同額で仮徴収することになります。七月の確定後十月分から本徴収します。

Q. 現金払いや口座振替の普通徴収の場合はどうですか？

A. 七月頃、納付書を送ります。なお、四月～六月の間に転出や死亡した場合でもその月の前月分までを納めていただきます。

Q. 普通徴収から特別徴収に切り替わる場合はどのような納め方になりますか？

A. 十四年度から特別徴収となる場合でも、九月までは普通徴収で、十月から特別徴収の併徴となります。

住宅サービス利用負担金の一部を助成する制度です。

●3月利用分までは、必ず4月中旬に請求しましょう。

※14年度からは、2割から1割助成になります。毎月請求書を提出しましょう。

## 自立支援金

**注意** 年金の受給権者現況届等は必ず提出しましょう。この現況届を出さない場合、年金が受給停止となり、それに伴い介護保険料も天引きされなくなります。



# ゴボウ

腸の運動を高めたり、胆汁酸の分泌を促して血中コレステロールの上昇を抑える食物繊維が豊富です。皮の部分にうまみがあるので、包丁でさっとこそげる程度に扱きましょう。



すりゴマを隠し味に加えて

## ゴボウの マヨネーズサラダ



材料(4人分)

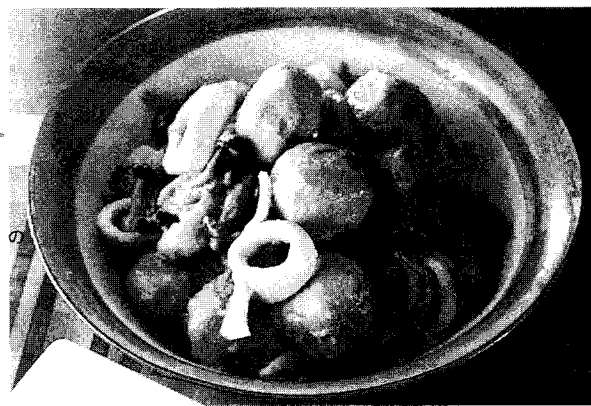
ゴボウ……………1本(約200g)  
ニンジン……………6cm(約30g)  
タマネギ……………¼個(約50g)  
白すりゴマ……………大さじ1杯  
酢 固形スープの素 砂糖 塩 マヨネーズ

118kcal 塩分1.7g

- ①ゴボウは皮をこそげて6cm長さの細切りにし、酢少々を入れた熱湯でゆで、ざるに上げて水けを切る。ニンジンは細切りにする。
- ②鍋にニンジン、水½カップ、固形スープの素½個、砂糖大さじ1杯、塩小さじ1杯を入れて煮たて、弱めの中火で3~4分煮る。ゴボウを加えて汁けがほぼなくなるまでさらに煮、冷まして汁けを切る。
- ③タマネギは薄切りにして塩少々をふってもみ、水洗いして水けを絞る。
- ④ボウルでゴマ、マヨネーズ大さじ2杯強を混ぜ、②、③を加えてあえる。

# サトイモ

消化、吸収がよく、他のイモ類より熱量が低めです。ビタミンCや食物繊維のほか、澱粉をエネルギーに変えるB<sub>1</sub>、脂肪を燃焼させるビタミンB<sub>2</sub>なども含まれています。



和風、洋風がおいしくドッキング

## サトイモとイカのみそバター煮

材料(4人分)

サトイモ……………小12~14個(約500g)  
イカ……………大1ぱい(約400g)  
シメジ……………1パック(約100g)  
ショウガ(千切り)……………1かけ分  
おろしニンニク……………½かけ分  
塩 だし汁 砂糖 みそ バター

194kcal 塩分2.2g

- ①サトイモは皮をむいて塩少々をふってもみ、洗って水けを切る。イカは胴と足に分け、胴は皮をむいて1.5cm幅の輪切り、足は食べやすく切り分ける。シメジはいしづきを除いてほぐす。
- ②鍋にだし汁2カップ、砂糖大さじ1杯、みそ大さじ1½杯を入れて煮たて、イカを加えて約2分煮て取り出す。
- ③②の鍋にサトイモを入れ、落としふたをして弱火で約20分煮る。イカを戻し入れ、シメジ、ショウガ、みそ大さじ1½杯を加え、ふたをせずに汁けがほぼなくなるまで煮る。おろしニンニク、バター大さじ½杯を加えてからめ、器に盛る。

穴馬のむかし話(六)

「びよっこしよ」

昔、とても忘れっぽい子供がいました。ひとつ右の耳から聞いてもすぐ左の耳から抜けていってしまい、いつも母親から怒られてばかりいました。

今日も、母親から「今日はお彼岸やで、町まで行っておだんごを買って来ておくれ……」お使いを頼まれたのですが、「いつも、忘れて怒られてばかりいるから、今日は、絶対に忘れないぞ!」「そうだ、お店に行くまで、(だんご、だんご)って叫んで行ったら、忘れないだろう」と、これはいいことに気がついた。と、一歩歩くごとに「だんご、だんご……」と、叫びながら、お店に向かって歩いていました。途中、友達が話しかけてきても、見向きもせず「だんご、だんご……」と、お店に向かっていました。

お店もまもなくの時、ふと下を見ると、小さな水溜りが見えました。思わず「だんご、団子……」「びよっこしよ……!!」と、水溜りを飛び越しました。「だんご。」を忘れて次に出た言葉は「びよっこしよ」「びよっこしよ」に代わってしまいました。この度は「びよっこしよ。びよっこしよ……」と、云いながら歩き出したのでした。

「びよっこしよ。ああ、お店はもうそこだ、びよっこしよ……」ようやくお店に着いたとたん「おばさん……ううんと、びよっこしよ下さい……」

「毒まんじゅう」

村の庄屋さん、用事が出来て町に出かけました。出かける時、奉公人に「わしが帰って来るまで、あの戸棚に入っているまんじゅうを絶対に食べては成らぬぞ、あのまんじゅうには毒が入っているぞ!!食うと、死ぬぞ……!!」と、出かけて行った。庄屋さんが出かけた後、奉公人はまんじゅうの事が気になってなりません。「本当に毒が入ってるのかな……?」「そうだ、犬に食わせて見よう……」と、ひとつ取り出して、犬に食わせて見たが、案の定なんともない「やっぱり、旦那さんは、独り占めしようと、嘘をついたんだ……ええい、食べてやれい……!」と、ひとつ、ふたつ……あまりうまいので気が付いた時は全部たいらげてしまいました。そこへ突然庄屋さんが帰ってきました。

あわてて、何を思ったのか、庄屋さんがいとも大事にしていた壺をたたきつけて割ってしまいました。「おいおい、どうしたんだ、大切にしていた壺が割れているじゃないか?」「はい、大切な壺を割ってしまい、申し訳なく、死んでお詫びをしよう」と、毒入りまんじゅうを全部食べてしまいました……。」

前回に引き続き、電源地域振興センターの研修「グリーンツーリズム実践講座」に参加された方の体験報告レポートをお送りします。

グリーンツーリズムに参加して

グリーンツーリズムとは

末永秀一

農村そのままの姿にふれて、都会にない緑の中で楽しみながら農村の景観、空気、ニオイ、食べ物、人情、文化、伝統、祭りなどを肌で感じながら「ゆとりのある緑の旅」といわれています。

具体的には

- イ 農村で汗をかく旅行に
  - ロ 都会と農村との交流を楽しむ
  - ハ 家族との絆を強める
  - ニ 四季の食(旬の食物)を楽しむ
  - ホ 趣味を深める など
- 自然の中で暮らしながら地域住民と住みやすい地域づくり、そして都会の人から見た田舎の良さを身をもって体験してもらうことである。
- 和泉村でも行っている「ソバ打ち」(種まきから会食まで)を岩倉市民

と合同試食会を楽しむ、又四季の新緑まつり、紅葉まつり、雪まつり、さらには友人達とのバーベキューを楽しむなどもグリーンツーリズムの一つです。

これらを考えるとき、都会に住んでいる人たちの考えを聞きながら、農家の意見も聞く必要があります。

- 一 何を体験したらよいか
  - 二 民宿などに宿ってもらうこと、あるいはキャンプなどでもよい
  - 三 そこに食材を収める方法もある
  - 四 都会の人たちは何を望んでおられるか などなど
- 双方の交流を図りながら、ともに人間関係をつくる事が重要です。そうした中にも農家も受入れのノウハウを自然の中に学びとり、日帰りが一泊二日、二泊三日となる。それが



グリーンツーリズムの『滞在型緑の旅』となると思っています。

去る十月九日から十二日まで専門の講師の講義と実践活動の連続でした。

◇実践活動の内容◇

一 飯山市のグリーンツーリズムの取り組み 『長野県飯山市長小山邦武氏』（長年の努力が実った先進地の取り組み）

二 地域おこしの視点 『信州大学名誉教授、風土舎主宰、玉井袈裟男氏』（気骨の風の人から地域づくりの目の付けどころ）

三 そば打ち実習四軒の民宿のママさん（成果は昼食に）

四 グリーンツーリズム導入へのポイント

コーディネーター

(株)地域戦略研究所代表取締役

進藤 健一郎氏

講師

北海道ツーリズム大学事務局

武田 耕次氏

高源院住職 江澤 一 遠氏

飯山市「四季彩の宿」

庚 久美氏

大分県安心院長

『舟板むかしばなしの家』

中山 ミヤ子氏

全国北から南までの先達たちが、その取り組みを説明

リード

電源市町村アカデミー熱血講師

進藤 健一郎氏

体験学習

オヤキづくり、野草パンづくり、

# グリーンツーリズム 実践講座に参加して

古川 渉

十月九日から、十二日までの三泊四日の日程で、電源地域振興センターが主催する、平成十三年度グリーンツーリズム実践講座に参加しました。

会場は長野県飯山市戸狩温泉で参加者は北海道から鹿児島県まで三三県四〇市町村より六十四名が集まりました。

飯山市戸狩地方は長野県北部に位置し新潟県に接する日本でも有数の豪雪地帯で平均積雪が3メートル位

草木染め、カタリベ参加、野草紙づくり（稲ワラ紙）

他に、地域づくり先進地事例視察（小布施町のまちづくり）

なお、このグリーンツーリズムの

参加者は、北海道から九州までに及び六十四名（三十九市町村）。全部

電源地域で、しかも地方公務員、または現場担当で三〇〜五〇才までが

多く、過疎に悩む地域である。

さとの原風景を有するこの土地に四季を通じて、多くの人々に訪れてもらうよう、農業や自然体験を通して農業農村に対する理解を深めてもらおうと、グリーンツーリズム事業に積極的に取り組んでいる地域であります。

講座の内容は、そば打ち、アイスクリーム作り、おやき、作り野草パン焼き、草木染め、野草紙漉き、リンゴやジャム作りなど、体験学習に

基本的に必要な知識と技術の体得を主体にグリーンツーリズムの取り組み方や、地域興しの視点実践策について講演やパネルディスカッションが組まれていました。

講演で、グリーンツーリズムを一言で言えば「緑の旅」である。緑の旅とは農村で楽しむ休暇、農村そのままにふれる休暇で有り具体的には

- ① 農林漁業等を体験し、汗をかく旅
- ② 地元との交流を求める旅
- ③ 家族の絆を深める旅
- ④ 趣味を深める旅
- ⑤ 四季の食を楽しむ旅
- ⑥ 自然の中で暮す旅

だそつです。

この農家民宿を中心に美しいふる

戸狩地区においてグリーンツーリズムの取組状況は、スキー客対象一〇軒の民宿がありますが三〇四年前からスキー人口の減少や娯楽の多様化による集客の落ち込みが始まりついに今季は飯山市の二スキー場が閉鎖する事になりました。戸狩地区の民宿はこの現象に対処するためグリーンツーリズムに着目し、五十四軒の民宿が行政、観光協会とタイアップし実現を目指して調査研究し努力し現在は冬季利用客と夏季利用客の比率は六対四位になりましたが今後は四対六を目指していると話しておりました。

二億円の設備投資債務をかかえながら、本講座の講師や実践教室のインストラクターを明るく勤める人、お寺でありながら自ら民宿を経営し、グリーンツーリズム推進の旗振り役を勤めるお坊さん、私設のキャンプ場、テニスコート、体育館をそなえる人等ありますが共通した条件として水田一〇二ヘクタール、畑三〇〇五〇アールを耕作しています。これを体験学習の素材として利用し、首都圏の学校と提携し自然体験教室（横浜市）、セカンドスクール

（武蔵野市）として、児童生徒を受け入れて好評を得ております。

この様に、常に前を見据えながら、がんばっている活力みなぎる民宿の姿を見ることができました。

講師や地元民宿の方々の話しを聞いて、和泉村の実情と比較しますと観光の方向やイベントの企画方針はグリーンツーリズムとそんなにかけはなれているとは思えませんが何か不足している感じがします。

私なりに考えてみました。一つには新しい観光事業の開発に積極的に取り組むファイトある人材の不足、次に観光事業を自分の都合に合わせて自己満足し、お客様のことを考えていない事、最後に体験学習、自然観察のインストラクターが存在しない事が和泉村がもっている多くの資源や伝統技術、芸能、文化財等をお客様に満足のいく説明や技の指導が出来ず、宝のもちぐされになっっていることが多くあると思います。

私がこの講座に参加して、特に心に残ったものは、飯山市長の「自分の住んでいる地域に自身と誇りなくしてどうしてお客様において下さいと呼びかける事が出来ようか」と言

われた言葉です。

この他にも多くの有意義な情報や他の自治体でも地域興し全力を上げて取り組んでいる姿を見て考えることが多々ありました。

## 平成十三年中の

### 火災、救急、救助概要

平成十三年中における村内の火災発生件数は一件で、昨年より二件の減少となりました。その内訳は車両火災でした。

救急出場件数は五七件で昨年より一件の減少、搬送人員は五四名で昨年と同数でした。

救急出場の内訳は一般負傷・急病が各十七件、交通事故が十五件、転院搬送が六件、水難・労働災害が各一件でした。

救助出場件数は二件で、昨年より一件の増加となりました。救助出場件数は二件で、昨年より一件の増加となりました。救助出場の内訳は山岳、交通事故が各一件でした。

また来年も実践講座の企画が予定されています。次回は是非、役場の担当者や、観光協会や民宿経営者の方々に出席されるようおすすめていただきます。

## 平成十四年

### 山火事予防運動

#### 実施について

平成十四年山火事予防運動が四月二十日から六月十日までの期間「火を消して 森を消さない 心がけ」を統一標語に実施されます。これからは、フェーン現象による風が吹き空気が乾燥して火災発生危険が増加します。

毎年、この時期は全国で林野火災等が多発し、大切な緑が失われています。

火の取扱いには十分注意し、和泉村の豊かな自然を火災から守りましょう。





## 赤十字社員の加入に

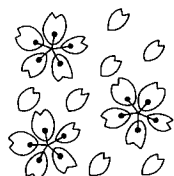
### ご協力をお願いします

日本赤十字の活動は、国民の皆様から寄せられた社費と自ら参加するボランティア活動によって支えられています。主に国際活動、災害救護活動、血液事業、救急法、家庭看護法の講習、社会福祉事業などの活動が行われ、国内はもとより、世界各国の幸福と平和に寄与することを目的としています。

この活動の拡充を図っていくためにも、一人でも多く赤十字社員として加入していただき、ご支援くださるようお願いいたします。

#### ●問い合わせ先

日本赤十字社福井県支部  
☎0776-3613640



## ペットの管理について

最近、ペットについての苦情が相次いでいます。

飼主は、

- ① 生涯、愛情をもって飼いましょう
- ② 放し飼いはやめましょう
- ③ 糞の後始末はしっかりとやりましょう
- ④ 繁殖制限も考えましょう
- ⑤ 登録は生涯一回、狂犬病予防注射は毎年一回実施しましょう

犬や猫は人間に最も身近な友達であり、私たちのくらしにうるおいをあたえてくれます。

家族の一員として  
終生飼いましょう。



## 4水曜日になりました

### し尿汲み取り日第2

現在、し尿汲み取りを毎週水曜日に行っていますが、四月より第二・第四水曜日、月二回になります。

汲み取りの申込みは、余裕をもって早めに役場総務課村民生活係の方まで連絡ください。

## 和泉村生ごみ処理機補助金制度のご案内

#### 申請方法

申請書が役場住民課にありますので、購入の際の領収書の原本と、保証書（購入店の印のあるもの）のコピーを添付して、申請して下さい。

#### 補助額

購入価格の3分の2。ただし、4万円を上限とします。一世帯1台までです。

#### 対象機種

機種は特に限定しませんが、家庭用生ごみ処理機のみとします。

今年度も「ごみ減量化、リサイクル日本一」の推進を図るため、生ごみ対策事業を県と和泉村で実施し、生ごみ処理機の普及を推進します。

補助内容は、左表のとおりです。

詳しくは、役場までお問い合わせください。

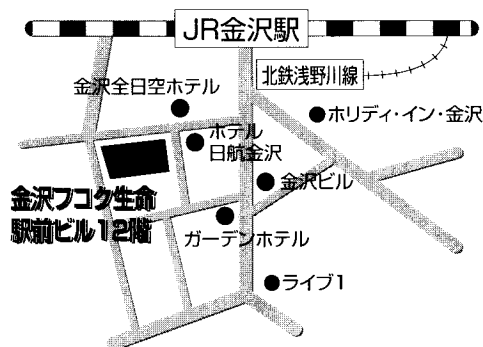
## 交通事故の紛争でお困りの方は

(財)交通事故紛争処理センター『金沢相談室』へ

☎076-234-6650

金沢市本町2-11-7(金沢フコク生命駅前ビル12階)

- 交通事故による賠償問題等を、無料で相談のみならず、一歩進んで和解の斡旋等を行う公益法人です。
- 経験豊富な嘱託弁護士が、中立・公正な立場で直接ご相談に応じます。
- 相談は予約制です。  
事前に電話で必ず予約をしてください。



事業主の皆様へ

# 社員を守る労働保険更新手続きをお忘れなく!

労働保険年度更新の申告・納付期限は

## 4月1日～5月20日

です。

大野公共職業安定所管内

4月22日(月) 9:30～16:00

奥越地域地場産業振興センター 勝山市片瀬町1-402 ☎(0779)88-3700

4月25日(木)・26日(金) 9:30～16:00

多田記念大野有終会館 大野市天神町1-19 ☎(0779)65-8766

問い合わせ

福井労働局 労働保険徴収室

福井市春山1-1-54 (福井春山合同庁舎9階)

☎ 0776-22-0112

<http://www.fukuiroudoukyoku.go.jp/>

## 平成14年度 国家公務員採用試験のご案内

試験名	申込受付期間	第1次試験日	第1次試験合格者発表日	第2次試験日	最終合格者発表日
I種試験	4月2日(火)～5月9日(木)	6月9日(日)	6月20日(木)	7月14日(日)	8月19日(月)
	郵送 4月2日(火)～5月9日(木)			7月30日(火)	
II種試験	窓口 4月30日(火)～5月9日(木)	7月7日(日)	8月2日(金)	8月7日(水) 8月23日(金)	9月11日(水)
III種試験	6月19日(水)～6月26日(水)	9月8日(日)	10月11日(金)	10月17日(木) 10月24日(木)	11月14日(木)

問い合わせ

人事院中部事務局第二課試験係

☎(052)961-6838



## 平成14年度国税専門官採用試験要項

**受験資格** ①昭和50年4月2日～昭和56年4月1日生まれの者  
②昭和56年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者  
(1)大学を卒業した者及び平成15年3月までに大学を卒業する見込みの者  
(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

**試験の程度** 大学卒業程度

**受験申込受付期間**

(郵送申込)4月2日(火)～5月9日(木) (5月9日消印有効)

(窓口申込)4月30日(火)～5月9日(木)

◎受付時間 9時～17時(土・日曜日及び祝日等の休日は除く。)

**試験日** 第一次試験：6月16日(日)

第二次試験：8月19日(月)又は8月20日(火)

(第一次試験合格通知書で指定する日)

**試験科目** 第一次試験：教養及び専門試験(多枝選択式)

専門試験(記述式)

第二次試験：人物試験、身体検査

**第一次試験合格発表日** 7月26日(金)

**最終合格者発表日** 9月11日(水)

**申込用紙請求(問い合わせ)先**

◎金沢国税局人事第二課

〒920-8586 金沢市広坂2-2-60 金沢広坂合同庁舎

☎076-231-2131 内線2155

◎最寄りの税務署 総務課

**受験申込み先**

◎第一次試験地を所轄する国税局(沖縄国税事務所)



# 主な行事予定



内容	会場など
4/21 日 春季消防訓練	福祉センター周辺
5/10 金・11 土 「自然楽校・九頭竜」春講座	スキーセンター
5/11 土・12 日 新緑まつり	国民休養地
5/25 土 笛のフォーラム (黒坂黒太郎のコカリナ演奏会)	ふれあい会館
6/2 日 和泉健康マラソン	国民休養地スタート
6/6 木・7 金 住民検診	福祉センター

30年の実績、  
930万人の保険

## スポーツ安全保険

傷害保険 賠償責任保険 傷害保険

新たに日射・熱射病、  
0-157等の食中毒が、  
傷害保険で補償されます。

5名以上のグループから  
加入できます

くわしくは教育委員会まで

# 人のおうぎ

## あかちゃん

高橋 名前  
和暉くん 長男  
眞 (上大納) 眞 (上大納)  
保護者 住所  
十一月届出分



清水 名前  
翔磨くん 次男  
信繁 (朝 日)  
保護者 住所  
一月届出分



三村 名前  
真衣ちゃん 次女  
悟 (板倉) 悟 (板倉)  
保護者 住所  
二月届出分



水野 名前  
帆乃香ちゃん 長女  
公敏 (朝 日) 公敏 (朝 日)  
保護者 住所



## おくやみ

表 秀雄さん 八十二歳 (朝 日)  
一月届出分

新井 あさ子さん 七十九歳 (川 合)  
二月届出分



発行 和泉村 編集 広報編集委員会 〒922-0292 福井県大野郡和泉村朝日十六三十四 TEL (077) 781-2111